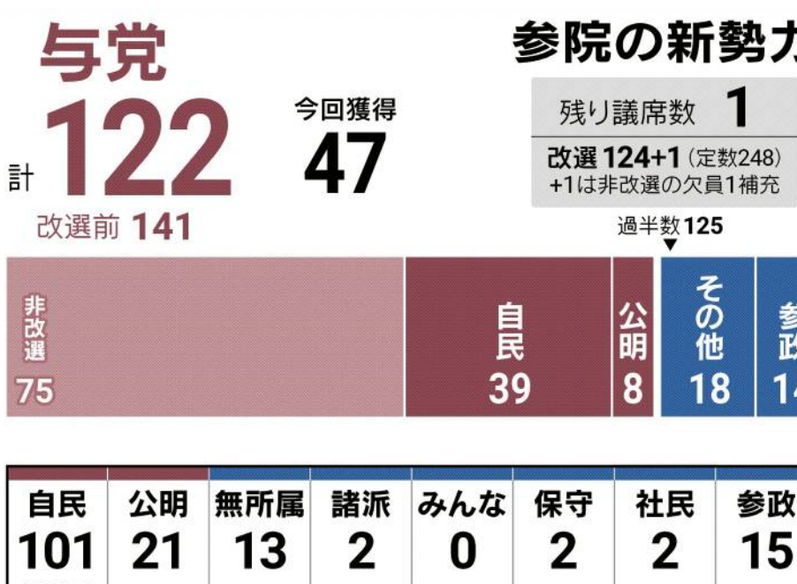
自公大敗 過半数割れ

参院も少数与党

国民民主・参政が躍進

立民伸びず



与党
計 122（改選前 141）
今回獲得 47

参院の新勢力
残り議席数 1
改選 124+1（定数248）
+1は非改選の欠員1補充
過半数125

野党系
今回獲得 77
計 125（改選前 99）

非改選	自民	公明	その他	参政	国民	維新	立民	非改選
75	39	8	18	14	17	7	21	48

	自民	公明	無所属	諸派	みんな	保守	社民	参政	れいわ	国民	共産	維新	立民
	101	21	13	2	0	2	2	15	6	22	7	19	37
選挙区	27	4	8	0	0	0	0	7	0	10	1	3	15
比例	12	4	0	1	0	2	1	7	3	7	2	4	6
非改選	62	13	5	1	0	0	1	1	3	5	4	12	16

第27回参院選が20日、投開票された。自民、公明両党は50議席を下回り、非改選を含めて参院全体で過半数を割るのが確実になった。自民党を中心とした政権が衆参両院でともに過半数を割り込むのは1955年の結党以来初めて。政権運営は一段と不安定になる。

政権運営 一層不安定に



報道各社のインタビューに臨む石破首相（20日、自民党本部）

今回の参院選は改選定数124（選挙区74、比例代表50）だった。東京選挙区で非改選の欠員1を補充する「合併選挙」を実施し、計125議席を争った。

自民が52、公明が14の計66の改選議席を持つ。自民は40以下、公明は1桁の議席の獲得にとどまる見通しとなった。非改選の75を合わせても参院全体の過半数125に届かない。

石破茂首相は20日夜、米関税交渉を理由にあげて続投する意向を示した。テレビ朝日番組で「比較第1党の議席をもらったことの重さもよく自覚しなければいけない」と述べた。続投すると受け止めてよいかと問われ「けっこうだ」と答えた。

国民民主党は改選4から4倍に増えた。非改選の5議席を合わせて21議席以上を確保し、参院で予算を伴う法案を単独で提出することが可能になる。

参政党は改選1から2桁の議席に拡大した。非改選1と合わせて15議席に達した。参院で予算を伴わない法案を単独で提出することが可能になる。

共同通信社の出口調査によると、30代以下のおよそ2割ずつが比例代表で国民民主と参政にそれぞれ投票した。

立民は改選22から伸び悩んだ。政権批判票が割れた。改選定数2の茨城選挙区では参政に議席を奪われた。

日本維新の会は目標だった改選6を上回った。共産党は改選7から減らした。れいわ新選組は改選2から上積みした。日本保守党は2議席、社民党は1議席を確保した。

チームみらいは比例代表で安野貴博党首が当選を確実にし、初の議席を獲得した。

日本経済新聞
号外

ご購読・ご試読のお申し込み
NIKKEI
0120-21-4946
（7:00～21:00）
https://www.nikkei4946.com/tg/
日経電子版
https://www.nikkei.com/